



唐桑小学校だより



TEL:32-3142 緊急050-5475-6757 HP:<http://www.kesennuma.ed.jp/karakuwa-syou> 令和8年8月24日(月)

「今日から1学期後半がスタート！」

今日から1学期後半が始まりました。37日間という長い夏休みの間には、家族と様々なイベントや旅行、お盆参りなど夏休みならではの思い出をたくさん作ることができたものと思います。

夏休み中は、市内小学校水泳記録会や算数オリンピック、気仙沼みなとまつり「はまらいんや踊り」などの行事も行われ、参加した子供たちは「唐桑っ子」として大活躍しました。また、家庭教育相談では、夏休み前までの学校や家庭での学習や生活の様子について話す機会を設けることができ、子供たちが今後さらに充実した生活を送れるように保護者の皆様と情報を共有することができました。お忙しい中、御来校いただきありがとうございました。

夏休み中、子供たちが大きな事故やけがなく過ごし、本日、元気に登校してくれて大変うれしく思います。教室では、夏休みの思い出や宿題の作品を見せ合い、笑顔で会話を楽しむ子供たちの姿が見られました。どの子も充実した夏休みを過ごしたことがその表情から伝わってきました。これもひとえに夏休み期間の保護者の皆様並びに地域の皆様の子供たちへのお声掛けやお心配りのおかげと、心から感謝申し上げます。

【夏休み明け講話朝会 校長先生のお話】

おはようございます。皆さん、元気でしたか。

長い夏休みが終わり、今日からまた学校生活が始まります。こうして、皆さんの元気な顔を見ることができて、校長先生はとてもうれしく思います。

夏休みは、どんなことをして過ごしましたか。家族と一緒に過ごしたり、海や山で遊んだり、新しいことに挑戦したり、それぞれに楽しい思い出ができたことと思います。

校長先生も、夏休み中に皆さんと一緒に、うれしい経験をしました。

それは、気仙沼のみなとまつの「はまらいんや踊り」です。希望して参加した皆さんが、お家の方々と一緒にたくさん参加してくれました。

雨が降りしきる中でしたが、元気いっぱい踊り、それまでの練習の成果を十分に発揮していました。そして、唐桑小学校の代表として、とても立派な姿を見せてくれました。

一緒に参加してくださったお家の方々の姿も含め、本当に素敵な唐桑小学校の皆さんの姿だったと思います。そんな皆さんを見て、校長先生は、これからの（皆さんの）さらなる成長がますます楽しみになりました。

さて、4月の始業式で、今年皆さんに大切にしてほしい言葉として、「一歩先へ」という話をしました。

この4か月を振り返ってみると、皆さん一人一人に、できるようになったことや、成長したことがたくさんあると思います。

今日からは、そこからもう一つ先に、どんな自分を目指すのかを考えてみてください。

勉強でも、友達との関わりでも、学校生活の中でも構いません。「次はこれを頑張ってみよう」と、自分で決めて取り組んでいきましょう。

そして、夏休み明けの今は、少しずつ学校での生活リズムを取り戻していくことも大切です。早寝、早起き、朝ごはん。授業では先生の話をしっかり聞き、休み時間には元気に活動する。そうした一つ一つの当たり前を大切にしながら、学校生活のリズムを整えていきましょう。

これから始まる1学期の後半も、勉強や行事、友達との活動など、たくさんことがあります。夏休みに経験したことを力にして、皆さんがさらに「一歩先へ」成長していくことを、先生方みんなで応援しています。

今日からまた、みんなで力を合わせて、笑顔のある唐桑小学校をつくっていきましょう。

これで、校長先生のお話を終わります。